

5 選考区分

選考区分は、一般選考及び特別選考①～⑧があります。各選考区分の資格要件については、次の表及びP5～P7の各特別選考の詳細・注意事項を確認してください。受験資格及び各選考区分において設定されている資格要件を満たす選考区分を選択できます。

選考区分	対象者（資格要件）		第一次試験	資格要件等の詳細
一般選考	受験資格を満たす方であれば、どなたでも一般選考を選択できます。		一般教養・教職 専門試験及び 教科専門試験	
特別選考① (教職経験者 特別選考)	次のア、イの両方を満たす方 ア 受験区分に該当する「国及び地方公共団体が設置する学校における正規教員、任期付教員又は 臨時的任用職員等(いずれも常勤と同様の勤務形態での任用)」若しくは「私立学校又は文部科学 大臣から認定を受けている日本人学校で常勤として勤務する教員」としての教職歴が、平成31 年4月1日から令和6年3月31日までの間に通算1年以上(育児休業・病気休職等により勤務し なかった期間は含みません。)の方 イ 上記アに係る所定の職歴証明書を、最終合格後に提出できる方(※1)		指導案	P5
特別選考② (社会人・国際 貢献活動経験 者特別選考)	社会人経験者	次のア、イの両方を満たす方 ア 同一の民間企業等(法人格を有する企業・団体・官公庁等)における、日を空けな い継続勤務歴が、平成31年4月1日から令和6年3月31日までの間に3年以上 (受験区分が中学校・高等学校の数学・理科・美術・技術又は家庭の場合は2年 以上)ある方 ※育児休業・病気休職等により勤務しなかった期間は含みません。 イ 上記アに係る所定の職歴証明書を、最終合格後に提出できる方(※1)	指導案	
	国際貢献活動 経験者	次のア、イの両方を満たす方 ア 独立行政法人国際協力機構法(平成14年法律第136号)の規定に基づくJICA 海外協力隊(旧JICAボランティア)として平成31年4月1日から令和6年3月 31日までの間に1年以上の派遣期間がある方 ※派遣期間の通算はできません。 イ 独立行政法人国際協力機構が発行する派遣の証明書を、最終合格後に提出で きる方(※1)		
特別選考③ (大学推薦 特別選考)	小学校 中学校・高等学校 (国語・数学・理科・ 美術・技術・ 家庭・英語) 特別支援学校	小学校教諭一種(専修)免許状取得、中学校教諭一種(専修)免許状(国語・数学・理 科・美術・技術・家庭・英語)取得、特別支援学校教諭一種(専修)免許状取得のため の課程認定を受けている大学(大学院)又は教職大学院のうち、横浜市教育委員 会が定めるものから推薦を受け、横浜市公立学校教員を第一志望とする方 ※本人の希望のみでは受験できません。 ※課程認定を受けていない校種・教科は、申し込むことができません。 ※大学推薦の詳細は、各大学の御担当者に確認してください。	免除(※2)	P6
特別選考④ (スポーツ等 特別選考)	次のア、イの両方を満たす方 ア 剣道、サッカー、柔道、水泳(競泳種目)、ソフトボール、卓球、テニス(硬式、軟式)、バスケットボール、バ ドミントン、バレーボール、野球、陸上競技、吹奏楽において、平成31年4月1日から令和6年3月31 日までの間にオリンピック、パラリンピック、世界選手権大会、アジア競技大会、FISUワールドユニ バーシティゲームズ(旧ユニバーシアード)、全日本吹奏楽コンクール全国大会に出場し、入賞の実績 (スポーツは8位以内、吹奏楽は金賞)がある方 イ 上記アに係る実績の内容を客観的に示す書類の写しを申込みの際に提出できる方		指導案	
特別選考⑤ (アイ・カレッジ 特別選考)	横浜市教育委員会が設置する令和5年度よこはま教師塾「アイ・カレッジ」を卒業見込みの方		免除(※3)	
特別選考⑥ (障害者 特別選考)	次のア、イの両方を満たす方 ア 受験を希望する選考区分(一般選考又は特別選考①～⑤、⑦、⑧)の資格要件を満たす方 イ 身体障害者手帳、療育手帳(又は知的障害者であることの判定書)、精神障害者保健福祉手帳のいず れかを交付されている方で、手帳等の写しを申込みの際に提出できる方		各選考区分 に従う(※4)	
特別選考⑦ (リスタート 特別選考)	次のア、イの両方を満たす方 ア 令和6年3月31日以前に、「横浜市公立学校の正規の教諭及び任用の期限を附さない常勤講師」と して、地方公務員法第22条及び教育公務員特例法第12条第1項に規定する正式採用になった方 イ アの後に、平成26年4月1日から令和6年3月31日までの間に退職した方 ※条件付採用のまま退職した方、免職となった方を除きます。		免除	
特別選考⑧ (大学3年生 チャレンジ 推薦特別選考)	小学校 中学校・高等学校 (技術・家庭) 特別支援学校	小学校教諭一種免許状取得、中学校教諭一種免許状(技術・家庭)取得、特別支援学校 教諭一種免許状取得のための課程認定を受けている大学のうち、横浜市教育委員会 が定めるものから推薦を受け、横浜市公立学校教員を第一志望とする大学3年生の方 ※本人の希望のみでは受験できません。 ※大学3年生チャレンジ推薦の詳細は、各大学の御担当者に確認してください。	免除(※5)	P7

※1 職歴証明書及び派遣の証明書の提出については、最終合格後に案内します。

※2 特別選考③(大学推薦特別選考)における受験の可否は、書類選考の上決定します。書類選考の結果、合格しなかった場合は、一般選考での受験となります。

※3 申込み後に、卒業できないことが判明した場合は、一般選考での受験となります。

※4 特別選考⑥(障害者特別選考)で申込みの方は、一般選考及び特別選考①～⑤、⑦、⑧のうち、資格要件を満たす選考区分の第一次試験内容を選択できます。

※5 特別選考⑧(大学3年生チャレンジ推薦特別選考)における受験の可否は、書類選考の上決定します。書類選考の結果、合格しなかった場合は、受験することができません。

配慮の具体例

○視覚に障害のある方

- ・点字による出題や点字器等の使用 ・盲導犬の同行 ・視覚補助具の使用 ・問題及び解答用紙の拡大
- ・試験時間の延長(点字の場合:規定の約1.5倍、拡大文字の場合:規定の約1.3倍)など

○聴覚に障害のある方

- ・説明文等の書面による配付 ・手話通訳者の配置(第二次試験) など

○下肢等に障害のある方

- ・スロープやエレベーターが利用できる試験会場の使用 ・車椅子が利用できる試験会場の使用 など

特別選考⑦(リスタート特別選考)

ア 次の(ア)、(イ)の両方を満たす方を対象とします。

(ア) 令和6年3月31日以前に、「横浜市公立学校の正規の教諭及び任用の期限を付さない常勤講師」として、地方公務員法第22条及び教育公務員特例法第12条第1項に規定する正式採用になった方

(イ) (ア)の後に、平成26年4月1日から令和6年3月31日までの間に退職した方

イ 条件付採用のまま退職した方、免職となった方を除きます。

ウ 第一次試験を免除します。ただし、受験票交付日から別途指定する期日までに「適性検査」を受検してください。また、令和6年7月7日(日)に第二次試験の論文試験を実施しますので注意してください。

エ 申込み後に、資格要件を満たさないことが判明した場合は、一般選考での受験となります。

特別選考⑧(大学3年生チャレンジ推薦特別選考)

ア 横浜市を第一志望とする大学3年生の方を対象とします。

イ 対象の大学に令和6年4月1日時点で在籍し、令和7年4月1日時点で在籍見込み、かつ、令和8年3月31日までに卒業見込みの方を対象とします。

ウ 大学からの提出書類のほか、受験者本人のインターネットによる申込みが必要となります。

エ 書類選考の結果、合格者については第一次試験を免除します。ただし、受験票交付日から別途指定する期日までに「適性検査」を受検してください。また、令和6年7月7日(日)に第二次試験の論文試験を実施しますので注意してください。

オ 書類選考の結果は、受験票の交付をもって通知します。書類選考の結果、特別選考⑧に合格しなかった場合は、受験することができません。

カ 試験の最終合格者については、令和7年4月に、令和8年度採用候補者名簿登載審査(大学3年次の学業成績の審査)を行います。

キ 詳細は各大学の御担当者に確認してください。

6 選考方法・試験日

(1)適性検査 ア 受検期間 受験票交付日から別途指定する期日まで

イ 受検方法 インターネット(オンライン受検)

※期日等の詳細は6月中旬～下旬に交付する受験票にて、お知らせします。

検査結果は個人面接(第二次試験)の補助資料とします。

※期日までに検査を完了していない場合は、失格となります。

(2)第一次試験 ※試験会場、集合時刻等の詳細は6月中旬～下旬に交付する受験票にて、お知らせします。

ア 試験日 令和6年7月7日(日)

同日に論文試験(第二次試験)を実施します。第一次試験が免除となる選考区分の方も受験する必要があります。

イ 試験会場 (ア)横浜会場(横浜市内)…全受験区分・選考区分対象

(イ)大阪会場(大和大学 大阪吹田キャンパス 大阪府吹田市片山町2-5-1)

- 実施する区分:小学校、中学校・高等学校(技術、家庭)、特別支援学校の一般選考
全受験区分の特別選考③、⑧の書類選考合格者(第二次試験の論文試験のみ受験)

- 定員・申込方法:約500名(先着申込順)

※希望する方は申込時に「大阪会場」を選択してください。

※定員を超える場合は、横浜会場での受験を案内させていただくことがあります。(試験会場は受験票発行時にお知らせします。)

※第二次試験会場は、横浜市内となります。